


報道機関各位

令和4年（2022年）7月11日（月）13時00分 配付

項目	令和4年度オホーツク管内指導農業士・農業士会夏期研修会の開催について
配付資料	夏期研修会開催要領 北海道指導農業士・農業士制度の概要
内容及び報道に当たってのお願い	<p>道では、次代を担う農業青年等の育成に貢献される方などを指導農業士及び農業士として認定しています。</p> <p>管内の認定された指導農業士・農業士で組織される「オホーツク管内指導農業士・農業士会」では、相互の情報交換や資質向上を図る研修会を毎年開催しています。</p> <p>今年度は、下記のとおり開催されますので、当日の取材について、よろしくお願ひします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 開催日時 令和4年7月21日（木） 13:30～17:00 2 開催場所 エコセンター2000 大会議室 (網走市北2条西3丁目3番地) 3 主催 オホーツク管内指導農業士・農業士会 北海道林業総合振興局 4 参集範囲 北海道指導農業士・北海道農業士、市町村、農業協同組合ほか 5 内容 (1) 講演 「地域の担い手をどう迎え入れるか」 ～農家の魅力の見せ方・ワークライフバランス～ 講師：東京農業大学 オホーツクキャンパス生物産業学部 自然資源経営学科 准教授 小川繁幸 氏 (2) 令和2年度及び3年度認定指導農業士・農業士の紹介 (3) グループワーク「講演を聞いてどう感じたか」
他のクラブとの関係	
担当窓口	<p>オホーツク総合振興局産業振興部農務課 主幹（経営） 千葉 邦博 直通電話 0152-41-0766（内線2702） 農業経営係長 石川 豊寿 直通電話 0152-41-0662（内線2722）</p> 

令和4年度オホーツク管内指導農業士・農業士 夏期研修会開催要領

1 目的

北海道指導農業士認定要綱第6及び北海道農業士認定要領第9の規定に基づき、管内の指導農業士及び農業士の一層の資質向上を図り、その活動を助長するため、夏期研修会を開催する。

2 主催

オホーツク管内指導農業士・農業士会
北海道オホーツク総合振興局

3 日時

令和4年7月21日(木) 13:30～17:00 (受付13:00～)

4 場所

エコーセンター2000 大会議室 (研修)
(網走市北2条西3丁目3番地 TEL: 0152-43-3704)

5 開催内容

(1) 「地域の担い手をどう迎え入れるか」

～農業の魅力の見せ方・ワークライフバランス～

講師 東京農業大学 オホーツクキャンパス生物産業学部
自然資源経営学科 准教授 小川 繁幸 様

(2) グループワーク 「講演を聞いてどう感じたか」

6 研修会タイムテーブル (予定)

時間	内容
13:00～13:30	受付
13:30～13:40	開会
13:40～15:10	講演 (東京農業大学 小川准教授)
15:10～15:20	休憩
15:20～15:50	新規認定者の紹介
15:50～16:50	グループワーク
16:50～17:00	閉会挨拶

北海道指導農業士制度の概要

北海道指導農業士制度は、昭和46年に創設され、令和3年度末時点で、全道で1,092名、管内で124名の方が指導農業士の認定を受けられ、農業研修生等の受入れや、地域農業の牽引役として活躍されています。また、令和3年度はオホーツク管内で新たに11名の方が認定されました。



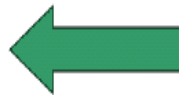
◇指導農業士とは

地域農業を維持・発展させ、農村社会を活性化するためには、新規就農希望者を積極的に受け入れていくことが大切です。このため、地域においては就農希望者に対し実践的な研修を行い新たな農業者の育成に尽力されている方々がいます。

道としては、このような農業者の方を「北海道指導農業士」として認定するとともに、その活動を応援することとしています。

【期待される役割】

- 1 次代の農業の担い手になろうとする者の受入れ及び指導
- 2 農村青少年及びこれらで組織するグループに対する助言、指導
- 3 地域農業の振興、農村生活の向上に関する助言、協力



次代を担う農業青年等を育成

北海道農業士制度の概要

北海道農業士制度は、昭和49年に創設され、令和3年度末時点で、全道で1,896名、管内で235名の方が農業士の認定を受けられ、地域農業の若いリーダーとして活躍されています。また、令和3年度はオホーツク管内で新たに9名の方が認定されました。



◇農業士とは

農業を取り巻く環境は、農業技術の進歩や国際化の流れなど、大きく変化している現状であり、農業経営や農村生活についての知識や技術を習得することが重要となっています。

このことから、地域農業の担い手として経営改善や地域農業の振興、新規就農者に対する助言などに積極的・意欲的に活躍される農業者の方を「北海道農業士」として認定するとともに、その活動を応援することとしています。

【期待される役割】

- 1 新規就農者に対する助言
- 2 経営改善や地域農業の振興に関する協力



オホーツク管内指導農業士・農業士会の概要

「オホーツク管内指導農業士・農業士会」は、オホーツク総合振興局管内に在住する指導農業士及び農業士の認定を受けた方々で組織された会です。

会では、会員相互の連携や研さん等を目的として、年に2回の研修会を開催しています。

○会長 和崎陽一（北見市／指導農業士）

○副会長 多田智弘（湧別町／指導農業士）、岡村貴幸（遠軽町／農業士）

【令和4年の活動予定】

〈夏期研修会〉（R4.7月）講演会（アグリマイスター）

〈冬期研修会〉（R5.2月）講演・総会・新規認定者抱負発表等（清里地区）